



令和 6 年 10 月 17 日

報道機関 各位

国立市市長室広報・広聴係

「認知症の人とともに暮らしやすいまちづくり」について考える

第 13 回『国立市認知症の日イベント』を 会場とオンラインで開催します

費用無料

市では、毎年10月の第3土曜日を「国立市認知症の日」に制定し、その前後で「国立市認知症の日」イベントを開催し、認知症について知り、考えるきっかけづくりに取り組んでいます。

第13回を迎える今回も、「認知症の人とともに暮らしやすいまちづくり」をテーマに、第1部では会場での映画上映を、第2部では座談会とくにたち劇場(寸劇)を会場とオンライン配信にて実施します。

このことについて、市内外に広く周知したく、ぜひ、当日の取材および貴媒体での掲載方、お願いいたします。

記

1. 日時 10月27日(日曜日)
▶午前の部：午前10時～11時41分▶午後の部：午後1時～3時30分

2. 場所 くにたち市民芸術小ホール(国立市富士見台2-48-1)

3. プログラム

■午前の部(午前10時～11時41分)

映画「ぼけますから、よろしくお願いします～おかえり
お母さん～」上映会(申込先着順・定員200名)

アルツハイマー病を患った妻と、家事を覚えて懸命に妻を支える、98歳になった夫。そんななか、新型コロナウイルスの波が押し寄せて事態は急変する。

申込 10月7日(月)～25日(金)に、下記まで電話でお申し込み
ください。

国立市認知症の日実行委員会(在宅療養相談窓口)

TEL042-569-6213(午前10時～午後1時)



▲上映映画のポスター。



■午後の部(午後1時～3時30分)

(手話通訳付き・オンライン配信あり)

▶座談会「認知症になるということは…」

登壇者：南高 まり氏

長谷川式簡易知能評価スケールを開発した
長谷川和夫氏長女・精神保健福祉士

コーディネーター：新田 國夫氏

在宅療養推進連絡協議会 代表



▲南高 まり氏。

▶当事者のやりがい活動上映

くにたち・マリーゴールドの会(本人と仲間)による、認知症当事者の地域活動に関わ

り、仲間と共に社会参加をしていく活動などの日常の風景を上映します。

▶くにたち劇場「寸劇 まいった・まいった 憲夫さんの一日」

市民、実行委員、有志でつくり上げる、「認知症の世界」をテーマにした寸劇を行います。

第2部は、Youtubeの
「国立市チャンネル」でも
ライブ配信します。



◀国立市
チャンネル。

■ブース展示・認知症カフェ・相談ブース (午前10時～午後3時30分)

場所 くにたち芸術小ホール2階 キャラリー

以上

問い合わせ

国立市健康福祉部
高齢者支援課
地域包括支援センター(市役所内)
Tel.042-576-2123



国立市
KUNITACHI CITY

文教都市くにたち